

G7ゼロカーボン ミーティング in 洞爺湖 開催



再エネ事業について
解説する丸川氏



デンマークの環境対策を紹介
するタクソー・イェンセン大使



参加者が再エネ事業などを学んだG7ゼロカーボンミーティング in 洞爺湖

札 幌市で4月に開かれるG7札幌気候・エネルギー・環境大臣会合の開催を記念し、G7ゼロカーボンミーティング in 洞爺湖が2月25日、洞爺湖万世閣ホテルレイクサイドテラスで開かれました。

基調講演では、元環境大臣の丸川珠代氏が登壇。丸川氏は、2008年の北海道洞爺湖サミットが環境問題を考える大きなきっかけになったと振り返り「15年前は予想できなかった急激な気候変動が起きており、データに基づいて二酸化炭素の排出量を抑えなければいけません」と指摘。

北海道は、風力発電などの再生可能エネルギーに関して大きな可能性を秘めていると強調して「ゼロカーボン北海道を実現し、経済の好循環を生み出していきたいでしょう」と呼び掛けました。

特別講演では、駐日デンマーク王国特命全権大使のピーター・タクソー・イェンセン氏が、同国の環境対策を紹介しました。

ワンポイント 手話

毎月、職員が今月の手話を紹介します。
第52回目は健康福祉課日当由香梨です。

■問合せ 健康福祉課福祉・高齢者グループ (☎ 74-3001)



「きれい」

左手の手のひらに右手の手のひらを置き、なでるようにシュッと右方向に動かします